

大地の
パワーを
たっぷり
もらおう!!

2015年2月28日(土)9:00~17:00

東京町田・縄文アートフェス ひなた村野焼きまつり

会場:町田市 青少年施設ひなた村



知られざる
縄文王国・町田で
初開催!

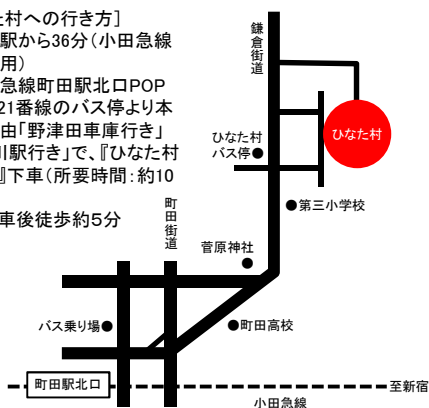
参加無料

約1万年間つづいた縄文時代の土器や土偶、装飾品をはじめ、数多くの住居跡や太古の祭祀場であるストーンサークルまでもがそろそろ、知られざる縄文王国「町田市」。そのほぼ中央に位置する青少年施設「ひなた村」で、春の足音が聞こえる2月28日に縄文文化を体感できる「まつり」を開催します。会場では朝から火を焚き、土器を焼く「野焼き」がとり行なわれるほか、縄文シンポジウムや町田の縄文遺跡を巡るツアー、縄文ワークショップなども同時開催。日本列島のルーツを見て、聞いて、ふれて感じる縄文づくしの日です。

野焼き
男子も
出現!

【ひなた村への行き方】

- 新宿駅から36分(小田急線急行利用)
- 小田急線町田駅北口POPビル前21番線のバス停より本町田経由「野津田車庫行き」か「鶴川駅行き」で、『ひなた村バス停』下車(所要時間:約10分)、バス下車後徒歩約5分



主催:東京町田・縄文アートフェス実行委員会
(町田市観光コンベンション協会/NPO法人jomonism)

後援:町田市

企画制作:NPO法人jomonism

問い合わせ:パシフィックコンサルタンツ株式会社

Tel:042-372-3297(受付時間:平日10:00~17:00)

担当 鈴木、松延、山崎



本事業は東京都の「地域資源発掘型実証プログラム事業」の取組の一環で、東京都からの受託事業として実施しています。

感じる

炎の中で
土器の色が
赤く変化し
ますよ



野焼き

9:00~15:00

公募された参加者が作った土器土偶を、縄文野焼き技法の第一人者、猪風来(いふうらい)による「野焼き」の炎で約6時間かけてじっくり焼成。野焼きの際にアイヌの伝統儀式「カムイノミ」を行います。

野焼き指導:猪風来(現代縄文アーティスト)
火起こし:関根秀樹(古代技術&民族楽器研究者)
カムイノミ:猪風来、結城幸司(アイヌアートプロジェクト代表)、平田篤史(造形作家)

野焼きする土器は、参加者が2月15日にひなた村にて事前作成します。

[申込方法]2月1日から先着30名様まで。ホームページまたはFAXでお申込ください。

申込先:町田ツーリストギャラリー(町田市観光コンベンション協会内) <http://machida-guide.or.jp>

Fax:042-850-9312(受付時間:10:00~19:00) イベント名、氏名、住所、電話番号、年齢を記入し、送信してください。

知る



小林達雄氏
(國學院大学名誉教授)



大藪龍二郎氏
(陶芸家)



小林武人氏
(NPO法人jomonism代表)

縄文シンポジウム

14:00~16:30

「縄文王国・町田から発信する
21世紀の縄文文化」

会場:カリヨンホール 先着250名様

縄文研究の第一人者である小林達雄氏の基調講演をはじめ、町田市にゆかりのある方々など、縄文アーティストと考古学者によるパネルディスカッションを開催します。

歩く



町田の縄文遺跡を巡るツアー

9:30~13:00

会場と隣接する本町田遺跡公園で縄文王国を見て、町田市考古資料室で町田の秘宝を知り、ストーンサークルの田端環状積石遺構で再生のまつりを体感するなど、「本物」をバスで見てまわるモニターツアーを催行。

[申込方法]2月1日から先着20名様まで。ホームページまたはFAXでお申込ください。

申込先:町田ツーリストギャラリー(町田市観光コンベンション協会内)<http://machida-guide.or.jp>

Fax:042-850-9312(受付時間:10:00~19:00) イベント名、氏名、住所、電話番号、年齢を記入し、送信してください。

ふれる

縄文ワークショップ

11:00~17:00

子どもから
大人まで
楽しめます！

手やからだを動かしながら遊び、学べるワークショップを開催！

- 縄文ワークショップ 講師:関根秀樹
- 黒曜石の石器作り 講師:平田篤史
- 黒曜石のアクセサリ作り 講師:NPO法人jomonism
- 玉コロガシ◎プロジェクトワークショップ 講師:simizzy(造形作家)
- 和光大学有志による太鼓ワークショップ

[参加方法]当日、会場にて随時受付。実施状況により人数制限があります。

同時開催！ 有料

アイヌ刺繍ワークショップ 講師:島田あけみ

東京都の受託事業とは異なるため有料です。